



小型充電式電池が原因の事故が
全国で発生しています

ごみ収集車の火災

ごみ処理施設の停止

作業員のけが

小型充電式電池(モバイルバッテリーなど)は ごみステーションに 捨てられません

モバイルバッテリーや充電式小型家電に使われている小型充電式電池。充電して繰り返し使えるためとても便利ですが、捨て方を間違えると火災につながる危険があります。

全国各地では、捨てられたゴミ袋の中に小型充電式電池などが入っていたことによる事故が多発しています。

なぜ危険なの？

小型充電式電池などは、強い衝撃や圧力が加わると発火することがあります。

燃えるごみや不燃ごみに混ぜられていると、ごみ収集車で強く押しつぶしながら回収するときや、ごみ処理施設で細かく砕くときに火災が起こる危険があります。

小型充電式電池などは、ごみ袋の中に混ざっていると見つけることが困難です。火災のニュースを見るたびに気を引き締めています。火災につながらないためにも皆さまのご協力をお願いします。

また、ガス抜きされていないスプレー缶もよく捨てられています。こちらも火災に繋がりますので必ずガス抜きをお願いします。

小型充電式電池のリサイクルマーク

	リチウムイオン電池
	ニカド電池
	ニッケル水素電池

※マークが書かれていない製品もあります



収集業者
株式会社エコアース
中村 俊郎 さん

小型充電式電池と充電式小型家電は 『市役所』か『ビュークリーンおくえつ』へ

今年度から
スタート！

今年度から市役所とビュークリーンおくえつで**小型充電式電池と充電式小型家電**を回収しています。(膨張や破損があっても回収します)

【回収例】

モバイルバッテリー、ハンディファン、ワイヤレスイヤホン、コードレス掃除機、電動歯ブラシ、小型ゲーム機、充電電池



持ち込む際のお願い

- テープで**絶縁処理**をする
- 充電は使いきる
(放電しきってから持ち込む)
- 充電式小型家電には小型充電式電池を取り外すことができる家電があります。取り外せるものは取り外し、本体は不燃ごみへ

絶縁処理

対象外のもの

- ✖ 鉛蓄電池は回収できません → 販売店などで廃棄依頼
- ✖ 事業で使われていたものや産業廃棄物 → 産業廃棄物処理業者へ依頼
- ✖ 自動車やバイクのバッテリー → 販売店などで廃棄依頼
- ✖ 乾電池やコイン電池、リチウム一次電池、ボタン電池などの使いきり電池 → 「特殊ごみ」へ
- ✖ 加熱式たばこや電子たばこ → 「日本たばこ協会」加盟の販売店で処分を依頼できる商品以外は、下記の「一般廃棄物処分許可業者」に依頼してください

一般廃棄物処分許可業者一覧 (有)木村商店 大野市春日3-2-19 ☎65-3841
忠南環境(株) 大野市清瀧130-12-1 ☎66-7788

！ルールを守りましょう

🕒 ごみは午前8時までに

ごみステーションにごみを捨てる際は、当日の朝午前8時までに必ず出しましょう。収集車が回収した後にごみを出す方が見受けられます。時間は必ず守ってください。

出す前に確認！

- 油・塗料・薬・食品の容器は、必ず中身を使い切り、空の状態に
- 電子機器は、電池・バッテリーを外す
- スプレー缶はガス抜きをして空に

可燃ごみの出し方

- 各家庭、1日3袋まで
- 1袋10kg未満



詳細はこちら